



虹の原特別支援学校 ^{令和6年2月号} 高等部棟増築工事だより

発行担当者:宅島·野副JV 松尾

節分を過ぎても厳しい寒さが続きますが、体調にはお変わりございませんでしょうか。 日頃より地域の皆様方には、ご理解とご協力を頂きありがとうございます。 今月は4年に1度の「うるう年」にあたります。卒業や進級を目前に、このおまけの日はお友達と 少しでも長く過ごせる大切な1日になるのではないでしょうか。

【工事の進捗状況】

今月のメイン工事は「1階床のコンクリート打設」となりますので、打設状況をお知らせします。 基礎のコンクリート打設からちょうど1か月後の2月16日(金)、今回も早朝より打設開始でした。



基礎コンクリート完了



型枠撤去完了



土・砂利入れ状況



土・砂利入れ状況-2-



床断熱・床下防湿シート完了 鉄筋組立状況



管理者による 配筋検査



生コンクリート品質検査



ミキサー車からポンプ車へ生コンクリートをバトンタッチ



生コンクリート 流し込み



寒いなか5年生の 子供たちと先生が 現場を見守って くれていました。



1 階床コンリート完了 左官さんによる 仕上状況

【生コンクリート打設見学(1年生)】











1年生4名が見学に来てくれました

大きなミキサー車に大興奮

現場事務所2階からも見学



小さくて素直でとっても可愛い 1年生にとっても癒されました。 トラックや ミキサー車が通るたび手を振る姿に、 つい類が緩みっぱなしの30分間でした。 先生の言われることをしっかい聞き、時には 可愛く甘える姿が印象的でした。

*知っていても為にならない情報かもしれませんが、 知っていると自慢できる!?情報

生コンクリートとは、建設用語で「レディーミクストコンクリート」または「フレッシュコンクリート」と言います。 プラントと呼ばれる「コンクリートを製造する施設」で 作られ、ミキサー車で現場へ運ばれます。

生コンクリートは作ってから2~5時間で固まって しまうため、作られてから90分以内に 建設現場に届けるというルールがあります。

また、「セメント」・「モルタル」

「コンクリート」の違いについては、 右のイラストの通りです。セメントは モルタルやコンクリートを作るための 材料となります。

つやつや仕上げのコンクリートは 左官職人さんの技術が光るポイントです。





次回3月号は、足場・柱の配筋・型枠と全体の進捗についてお知らせいたします。 完成まで無事故で終えるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

※工事に関するお問い合わせは、下記までご連絡下さい。

虹の原特別支援学校高等部棟増築工事 作業所

現場事務所住所 大村市宮小路3丁目(虹の原特別支援学校グラウンド内) 宅島建設株式会社 0957-75-0222

施 工 者:宅島•野副特定建設工事共同企業体 現場代理人:松尾

